8

市民との対話を大切に、庁内横断的な市政を



●市長の理念について●市民自治の推進や参加 と協働などが掲載された国分寺市自治基本条例 を守ることは重要。市長の考える「人権を尊重 する」とは? 八市民一人一人の尊厳と人権は最 も重要な基本的価値。個性と能力を十分に発揮 できるまちづくりを推進する◎市政経営には市 民の声を聞くことが必要。声を上げられない市 民や子どもたちの声はどう聞いていくか? A重 層的支援体制整備事業等で、各関係機関から市 民へ働きかけている。新たな施策の場でも工夫 する。企画と事前準備を行い意見を言い易い雰 囲気作りに努め、子どもたちの声を聞いていく。 ●教育についてQ.学校に行けない事情や今と将 来に不安を抱える子どもたちに対し、どんな言 葉を届けたいか? 🔼 1人で抱え込まず、周りの 大人にぜひ相談をしてほしい。不登校を問題行 動だと受け取られないよう配慮し、本人の意思 を尊重して一人一人のニーズに応じて支援する ○経済格差から教育格差、体験、意欲、関係の 格差まで連鎖が及ぶ現状がある。この認識は? A.最終的には解消を目指し進める必要がある。

子どもたちの持つ能力を発揮し、未来を切り開 いていける教育環境を充実させていく●福祉に ついて◯誰もが自分らしく生きるまちづくり推 進としての福祉のビジョンは? 🕰 誰もが共に認 め、地域で支え合い、自分らしく健やかに暮ら せるまちという理念に則り、市民や地域、団体 と共に課題解決に取り組んでいく○移動支援事 業拡充の具体的内容は? AF中の通学先や通所 先等の活動場所を出発拠点とした場合の支給を 整理する●<mark>市民協働</mark>について<mark>Q.</mark>市民との関係を どう築き、その先にどのような国分寺市を描い ているか? 🕰 一方的な支援だけでなくお互いに 求め合いながら、地域の多様なステークホルダ 一との信頼関係を構築、連携強化していく●農 業振興についてℚ「こくべジ」の更なる発展の 具体案は?A.農業、商業、工業が一体となり、 加工品の開発等を進め農業の6次産業化に繋が る方向性を志向する●野川について◎議員時代 に市内の野川整備の考えを示されていた。都や 市民との協働を所管する担当課の新設について は? 4野川流域河川整備計画の早期実現を働き

国分寺・生活者 ネットワーク

松岡 まり



かけるため、担当課の新設を進め検討する●び <mark>んバス</mark>について♥課題と利便性はどのように捉 えているか? A.深刻な運転士不足の中、様々な 方の努力で維持することができている。発着場 所を市役所庁舎に寄せ利便性を高める●<mark>行政改</mark> 革について◯事業の統合・縮小・撤退を進め、 選択と集中を推進し、評価等の制度改革を進め るとは?事業の大きな見直し時には、初期の段 階から市民への情報公開と対話を尊重する姿勢 をA.守るべきものを守るため、時代のニーズを 捉え的確に判断し必要なところに人員やリソー スを投入する。既存事業の撤退に報いる人事評 価を進める◎庁内横断的な市長直轄組織とはど のように考えるか? A.全体を俯瞰し調整する組 織について、一番効果的な形を検証していく。

◆市政に経営<u>の視点を取り入れるとの事だが、</u> 主権者である市民の声を聞き、現場を把握し、 庁内横断的にまちづくりを進めることを求める。

変化の時代に対応し市民に信頼される市政を



問)あらためて**市長就任の決意**を伺う。

市長)現状維持は破滅という考えのもと、前例 にとらわれずチャレンジする姿勢で、市民の皆 様が希望を持ち、子どもたちが将来に前向きに なれるまちを目指し全身全霊で取組みたい。

問) 市長が示す**「経営」の考え方**について。 市長) 時代の変遷とともに、当初の目的に沿わ なくなった事業の統合・縮小・撤退を進め、真 に必要な事業に注力する選択と集中に取組む。 問)市財政の現状認識と今後のあり方について。 市長)予断を許さない厳しい状況だが、持続可

能な財政経営を、信念を持って進める。 問) 温かい中学校給食の提供のために、食缶方 式導入に向け早急な対応を高く評価したい。

アレルギーへの対応は。また中長期的対策も。 市長)まずは令和8年度から保温食缶方式導入 に全力を傾けながら、中長期的には施設複合化 や広域連携の可能性など考えていく。アレルギ -対応もしっかり図っていきたい。

問)教育バウチャー・学習クーポン制度に加え、 修学旅行や移動教室への経済的負担軽減を。

市長) 収入格差による教育格差を緩和・解消し、 子どもたちの学びの機会を補完していきたい。 修学旅行等も適切な補助水準を検討する。

問)「小1の壁」(入学によって、保育園までは 両立できていた仕事と子育てが困難になる状 況)、特に「朝」の対策をどう進めるのか。

市長)検討を進めているが課題もある。一歩ず つ課題解消に向けて取組みたい。

問)補聴器購入費補助について、高く評価。「早 期段階から」の取組について伺う。

市長)令和8年度から始めたい。加齢性難聴や 補聴器の正しい理解の普及啓発、早期発見への 取組やアフターフォローも含め検討する。

問) **障がい者の移動支援**については、より使い やすい事業に。との切実なご要望がある。

市長)日中の通学先、通所等の活動先を出発点 とした場合の支給内容について整理を進める。 問) 都市農業・こくべジ 市の魅力をさらに高

め守るためにも、物価高への支援が必要。 市長) 支援対策を今定例会の補正予算でも計上。 問) **ぶんバス**について。運転手不足等、運行維

公明党



木島 たかし

持への努力を評価する。一方で高齢者等の外出 を促進するための事業でもあり、運賃改定等の 状況を分析した上で、今後の対応を求める。

市長) 利便性向上に努めたい。運賃引き上げ分 がサービス向上にも繋がっている(北町ルート のバス停充実など)ことも伝えていきたい。

問) 防犯カメラ増設への表明を評価。 市長)防犯カメラの空白地域等を把握し、効果 的に配置できるよう理解を得ながら進めたい。

問)平和事業について。決意と考えを伺う。 市長) 非核平和宣言都市として、平和文化の振 興のため、施策を推進し具体的に行動する。 **この他**に、<u>職員の人材育成</u>と<u>女性人材</u>のさらな る登用、<u>ドッグラン</u>、<u>市LINE公式アカウント</u> による情報共有、**地域デジタルポイント・健康** ポイント事業の推進、**男性HPVワクチン**任意 接種と**帯状疱疹ワクチン**任意予防接種につい

て。**防災(トイレトレーラー**導入を要望)

市民へ真水(経済施策+PFASゼロ)を!



無会派 (れいわ新選組)

高野 ふみお



高野) PFASは所信表明で言及なかったが? 専門的知見が必要。国や都の動き注視。

高野)対策本部設置など市独自の対策を要望。

高野)物価高騰が進展、<mark>地域へ経済支援=真水</mark> の投入を。**市民1人年1万円商品券発行**は? 市長)予定はない。

高野)教育現場で<mark>排外主義</mark>的言動への懸念があ る。<mark>外国ルーツ</mark>持つ<mark>子ども</mark>対象緊急アンケート と多文化共生施策の強化は?

市長) 予定はないが<mark>状況への認識はある</mark>。これ まで以上に必要なものあれば判断していきたい。 高野)温かい中学校給食へ動き出したのは評価。 **給食時間が短い**など緊急市民アンケートは? **市長)**緊急アンケートは考えていない。市民の 声を今の方式で聞いていく。

全事業者にいきわたる支援を 物価高騰対策



問)自治基本条例について、所信表明での引用 部分は目的であって、条例で市の行動として規 定されている「情報共有・参加と協働」の文言 はないが、どのようにお考えか。

市長)情報を広く共有すること、市民参加と協 働の推進は必要であり、地域課題の解決には市 民参加と協働の推進が重要。

問)物価高騰における事業者支援について、全 事業所対象が4回1.5億円、業種限定が8回1.2 億円、商品券・ポイント還元が7回23.8億円。 支援に偏りがある。全事業所を対象にした支援 を実施するべき。

無会派(日本共産党 国分寺市議団)

中山 ごう



市長)情報収集し適切な判断をしていきたい。 その他、多摩26市中23市で設置されている難聴・ 言語障害通級指導学級の設置を求めた。

国分寺市議会 H P では以下の情報をご覧になれます。

- ・ライブ中継〈本会議〉
- ・録画配信〈本会議、予算・決算特別委員会〉
- ・議案の審議結果
- ・本会議録・委員会記録
- ・政務活動費の収支報告書 など

国分寺市議会





議員について

後期高齢者医療広域連合議会

都内62市区町村で組織された東京都後期高齢者 医療広域連合議会の議員に、高野ふみお議員 (無会派(れいわ新選組)) が選出されました。

https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai